

(参考)

食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰について

◇食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰とは

食品衛生行政を推進する目的で、多年にわたり食品衛生事業に尽力し食品衛生の普及向上等に功労のあった者の苦勞に報いるとともに、優良な食品衛生施設等については、他の模範とするため厚生労働大臣が表彰を行うもので、毎年実施。

令和 4 年度は、全国で 193 名の食品衛生功労者、78 施設の食品衛生優良施設が表彰。

◇選定基準について

食品衛生功労者 ※今回、大串氏が受賞

食品衛生の普及向上若しくは食品衛生に関する発明発見又は食品衛生行政に対する協力、業界の指導育成等に特に顕著な功績があった者で次の要件を満たす者。

- 50 歳以上で、公益社団法人日本食品衛生協会会長又は一般社団法人日本乳業協会会長の表彰を受けたことがある者
- 食品関係の営業歴が 10 年以上（従業員にあっては当該職歴が 30 年以上）であるか、食品関係団体における業界の指導育成等の功績に係る事業従事年数が 15 年以上である者

食品衛生優良施設 ※今回、八頭司伝吉本舗 本社工場が受賞

施設が特に優秀であり、他の模範とすべきものであって、次の要件を満たす施設。

- 営業年数が 10 年以上であること
- 対象となる施設が建築後営業を開始してから満 3 年以上経過しており、食品衛生監視票における採点成績が一定以上であること
- 施設改善に対する意欲が認められること
- 従業員の健康管理が優秀であること
- 当該施設が都道府県知事または公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰を受けたことがあること

⇒上記選定基準を満たす者、施設について、各都道府県知事、指定都市市長が推薦を行い、厚生労働省大臣官房 生活衛生・食品安全審議官による審査を経て受賞者が決定。